

第45回 静岡青葉ライオンズクラブ旗争奪少年少女サッカー大会要項

(U-10 ・ U-11 ・ U-12)

- 1, 目的 サッカーをとおり、「勝利の喜び」「負けるくやしき」の両方を参加選手全員が体験し、あわせて、サッカーができる喜びを他の人々と共有する。
 - 2, 主催 (財) 静岡県サッカー協会中部支部 (静岡サッカー協会)、静岡青葉ライオンズクラブ
 - 3, 主管 (財) 静岡県サッカー協会中部支部四種委員会
 - 4, 後援 (財) 静岡市体育協会、静岡新聞社・静岡放送
- (予定)
- 5, 期 日 令和2年6月13日(土) ～ 令和3年3月6日(土)
*後期開会式 令和2年9月21日(月・祝) 出場全チーム及び関係者
*閉会式 令和3年3月6日(土) 出場全チーム及び関係者
 - 6, 会 場 市内グラウンド
 - 7, 出場資格 四種委員会に所属するチームで、U12(小学6年生以下)・U11(小学5年生以下)・U10(小学4年生以下)に該当する選手。
 - 8, 参加料 1チーム3,000円(年間。ただし、後期(U12は12月以降に始まるリーグ)に参加しない場合でも返還はしない)
 - 9, エントリー 四種委員会からのメール案内によるものとする。(エントリー表添付)
エントリー表に記入し、添付して委員会に返信すること。
6年生が9名以上のチームについてはU12基本リーグに、5年生が9名以上のチームについてはU11リーグに、4年生が9名以上のチームについてはU10リーグに、複数チームの出場を認める。
また、参加チームは、開閉会式を含む試合及び試合会場において、主催者が映像や画像等を撮影し、自らの媒体にてPR等に使用することに同意したものとみなす。
 - 10, 組み合わせ 各カテゴリー・ブロックに分けてのリーグ戦(U11とU10は前後期制)
 - 11, 試合方法 ①U12基本リーグ(U11後期までの成績によりDivisionを決め、原則として4月～10月に開催)とU12チャンピオンリーグ(NTTカップ県大会に出場するチームで、12月～1月の間に実施)は8人制とし、試合時間は20分-5分-20分とする。
②U12チャレンジリーグ(NTTカップ県大会に出場しないチームにより、U12基本リーグの成績によりDivisionを決め、12月～2月に開催)は11人制とし、試合時間は20分-5分-20分とする。
③閉会式当日に開催する「チャンピオンシップ」は、U12チャンピオンリーグの第1位チームとU12チャレンジリーグのDivision1優勝チームの対戦とし、11人制、フルピッチ、ラージゴール、試合時間は20分-5分-20分、同点の場合は両者優勝とする。
④U11、U10は8人制とし、試合時間は15分-5分-15分とする。
⑤リーグ戦の勝ち点は、勝ち3点・負け0点・引き分け1点とする。
⑥リーグ戦順位は、1:勝ち点、2:得失点、3:総得点、4:対戦結果で決定。成

績がまったく同じ場合は、第1位の場合は両者優勝とし、第1位以外は従前の順位どおりとする。

- | | | |
|--------|---|---|
| 1 2, 審 | 判 | 審判委員会が担当する試合（開幕戦など）は、原則として「1人の主審と2人の副審、1人の第4の審判員」で行う。それ以外の試合は第4の審判員の役割を本部が担うものとし、1人の主審と2人の副審で行う（詳細は「2020 審判について」で定める）。 |
| 1 3, 表 | 彰 | U12基本リーグ、U12チャレンジリーグの各Division優勝チームに賞状、各選手にメダル。U12基本リーグDivision1優勝チームに静岡青葉ライオンズクラブ旗。U11・U10は、各Division（又はLeague）優勝チームに賞状、各選手にメダル。U11Division1優勝チームに静岡青葉ライオンズクラブ旗。チャンピオンシップ勝者に、静岡青葉ライオンズクラブ杯（持ち回り）。 |
| 1 4, 細 | 則 | ①（財）日本サッカー協会競技規則、2020 静岡少年少女サッカー運営の手引き、その他静岡サッカー協会四種委員会が発する書類によって開催する。
②1試合のメンバーは20名までとする（試合ごとに提出）。
③選手の交代人数は自由とし、再入場を認める。8人制の試合では、交代ゾーンからの自由な交代とする。
④選手の起用については「SAME CHANCE FOR EACH PLAYER」（別紙）を努力目標とする。
⑤リーグ戦成績は、他大会のシードの参考とする。
⑥各ディビジョンの上位3チームは自動昇格、下位3チームは自動降格とする（DIV1の上位と一番下のDIVの下位を除く）。ただし、参加チーム数の変動により、これと異なることもある（昇格を優先する）。
⑦U10リーグは、フリー抽選によりグループ分けを行い、その結果をもとに次回リーグのディビジョン分けを行う（勝ち点を試合数で除したポイントで、順位付けをする。同ポイントの場合は、得失点差による）。
⑧各チームのトップチーム（6年生がいる場合はU12、6年生がいなくて5年生がいる場合はU11）がリーグ戦に年間を通じてエントリーしていない場合、NTTカップ予選に出場できない。
⑨8人制リーグのピッチサイズは、縦60～68m×横40～50m、11人制リーグのピッチサイズは、縦80m×横50mとする。いずれも、少年用ゴール（幅5m）を使用する。
⑩同一カテゴリーに複数チームを出場させるチームの選手は、期間中の1チーム試合数を限度としてチーム間の移動を可とする。ただし、同じ週末（金～月）に別のチームでの出場はできない。
⑪U12基本リーグ前半の成績をもとに、全日本少年サッカー大会の中部支部予選として、9月に予選トーナメントを、10月上旬に決勝リーグを実施する。決勝リーグは原則として2ブロック（3チームずつ）とし、それぞれの1位チームが代表となる（7月までの成績で上位チームが第1代表）。表彰はなし。予選トーナメント1回戦はDIV4とDIV5のチーム、DIV3は2回戦から、DIV2は3回戦から、DIV1は4回戦からを基本に組む（7月までのリーグ戦成績により、すべてのチームを順番に並べて割り振る）。参加を希望しないチームは、エントリー時点で申し出る。 |